



ナイス福岡 会報

くすのき

2023 年 4 月
第 333 号



○ 里山を歩けば次々に愛らしい草花に会える。小鳥のさえずりや虫の羽音も

聞こえてくる。そんなことを考えていたら、春の見本帳みたいになりました。aiko.

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表：田村耕作／事務局長：小野 仁
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦
〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号
田村の自宅内 TEL : 090-8220-6160
URL : <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会★

春日公園での自然観察会 (138 回)

日時 4 月 15 日 (土) 10 時から 12 時

の予定です。現在、公園の利用が可能です。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 090-8220-6160 [田村の携帯]

注意 各団体とも、新型コロナウイルス感染拡大や様々な状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。
詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催 ※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

4月16日（日）5月21日（日） 天拝山探鳥会（筑紫野市） 時 間：9:00～12:00 集 合：天拝山歴史自然公園 問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）	4月23日（日）5月28日（日） 久末ダム探鳥会（福津市） 時 間：9:00～12:00 集 合：久末ダム多目的広場横 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）	5月7日（日） 今津探鳥会（福岡市西区） 時 間：9:00～12:00 集 合：玄洋高校西側道路 問合せ：090-8220-6160（田村耕作）
5月13日（土） 大濠公園（福岡市） 時 間：9:00～12:00 集 合：ボート乗り場前 問合せ：092-834-8644（持永俊行）	5月14日（日） 和白海岸探鳥会（福岡市東区） 時 間：9:00～12:00 集 合：JR 和白駅前の公園 問合せ：092-606-0012（山本廣子）	5月2日（火） 県営春日公園（春日市） 時 間：10:00～12:00 集 合：音楽堂ステージ側（第5P） 問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

日本野鳥の会 筑後支部

第1日曜 花立山（偶数月）甘木公園（奇数月） 10時～12時 第2日曜 高良山 9時～12時 第3日曜 企画探鳥会 第4日曜 濃施山公園等 9時～12時 参加費 会員 100 円、一般 200 円、高校生 100 円 （中学生以下無料）
--



ミミバアケビ雄花 三国・松永

福岡植物友の会

5月21日（日）楯の松原（新宮町） 問合せください。 佃 昇（092-662-2983）

久留米の自然を守る会

5月20日（土） 明星山の樹木に名札をつけていきます。樹木の名前や特徴を知れば山登りがもっと楽しくなりますよ。 集 合：青峰コミセン駐車場 時 間：9:30～12:00 頃 問合せ：0942-43-7959 河内俊英

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

5月6日（土） 集 合：九州歴史資料館 第1駐車場 時 間：9:30～12:00 （早めに終わるかもしれません） 問合せ：092-920-3072 参加費：大人 200 円 コロナ対策：ブログにて確認 ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で 検索 観察会や様々な生きもの情報を載せています
--



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

和白干潟を守る会

4月22日（土） 定例会議 時 間：12:00～14:00 集 合：和白干潟を守る会事務所 問合せ：092-606-0012（山本廣子）	4月22日（土） クリーン作戦 と自然観察会 時 間：15:00～17:00 集 合：海の広場 駐車場なし 長靴・軍手があると便利 問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）
---	--



スズメノヤリ・ヘリグロホソハマキモドキ 三国・松永

2023年3月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、3月1日(旧暦2月10日)～3月31日(旧暦閏2月10日)までの
デジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)



3/2(旧2/11) 糟屋町鷺与丁池
夏羽に換羽中のカンムリカイツブリ。嘴はまだ桃色だが、襟状飾り羽が伸び始め赤茶が出ている。



3/6(旧2/15) 筑紫野市天拝坂
しばしの眠りをとるトモエガモの雌雄。右の雄は瞬膜を閉じているが目は上を向いている。



3/6(旧2/15) 筑紫野市搭原
冬季水抜きの大門池に水が入ったら、早速ホシハジロの群れが入った。一番風呂の気分か？



3/10(旧2/19) 糸島市波多江
波多江神社で見かけたオガタマノキの花。モクレンの仲間だが、香りは微かだった。



3/13(旧 1/25)筑紫野市天拝坂
苺も白いのでタチツボスミレの仲間のオトメスミレ。今年も咲いた。我が家の春の妖精。



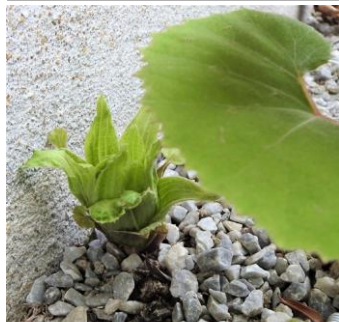
3/15(旧2/24)太宰府市焼米原
山稜のお土居の先5m程の灌木の梢付近に、サッカーボール位の玉。スズメバチの巣か。



3/15(旧2/24)筑紫野市天拝坂
ビロードツリアブがオオイヌノフグリで吸蜜。肢で花卉を抑えて上手にホバリングしている。



3/15(旧2/24)筑紫野市天拝坂
温泉施設の軒下。ツバメが巣作りの真っ最中。時期として、早いのか、普通なのか。



3/19(旧 2/28)筑紫野市天拝坂
自宅の北側エリアは、朝日が射した後は冷涼だ。遅いフキノトウ。ほろ苦いフキ味噌は春を感じる。



3/20(旧 2/29)筑紫野市武蔵
メダカ？ なら絶滅危惧種だけど、最近では遺伝子調べないと…。此の辺はミナメダカらしい。



3/24(旧潤 2/3) 筑紫野市武蔵
干して食べる毒キノコ。オオトガリアミガサタケ。欧州ではモリユという高級食材らしい。



3/24(旧潤 2/3) 筑紫野市武蔵
地衣を纏って尺取りの動き。シラホシコヤガの幼虫。食物が無くなると纏った地衣を食べるらしい。



3/25(旧潤 2/4)筑紫野市竜岩
雄蕊は星型に開いており、今回は開く瞬間の花粉の煙は観られず。花点草の名の由来は不明。



3/25(旧潤 2/4)筑紫野市竜岩
ヤマネコノメソウの種。種子は雨滴散布。雨粒で、皿の中の種が四方に飛散するのを観たいな。



3/25(旧潤 2/4)筑紫野市竜岩
サツマイナモリの白が眩しい美しさ。虫媒花のはずだが、吸蜜する虫をまだ見たことはない。



3/29(旧潤 2/8)みやま市山川町・天保古の一本桜。
平家落人伝説地がここにも。ヤマザクラの巨樹。

春日公園自然観察会 令和5年3月18日(土)【参加者数】5人【担当】、田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池～ショウブ池～噴水広場～自然風庭園～自然あそび館で歩いた。

観察内容 小雨のち曇り。参加者みんなで、今咲いている花(草、樹木)を探して歩いた。

草本と木本合わせて 56 種でした。

植物(草本) シロツメクサ、スズメノカタビラ、スズメノヤリ、スイバ、ホトケノザ、ハナイバナ、オニタビラコ、イネ科の1種、オランダミミナグサ、ツメクサの1種、ミチタネツケバナ、ヒメウス、フラサバソウ、カラスノエンドウ、スズメノエンドウ、カスマグサ、ヌカキビ、スミレ、クリスマスローズ、スイセン(2種類)、トキワハゼ、オオバコ、ムラサキサギゴケ、ナズナ、タネツケバナ、ムシクサ、菜の花、セイヨウタンポポ、ショカツサイ 30種

(木本) ヒイラギナンテン、クルメツツジ、ユキヤナギ、ソメイヨシノ、サザンカ、ヤブツバキ、ウメ、タイワンフウ、シダレ柳、コブシ、サンシュユ、レンギョウ、トサミズキ、ツバキ(園芸種)、シナマンサク、山桜、オオシマザクラ、カラタネオガタマ、アセビ(白花、薄い桃色)、ゴモジュ、ハナズオウ、フサアカシア、ギンヨウアカシア、イロハカエデ、ヒサカキ 26種

野鳥 ダイサギ、カワウ、メジロ、ハクセキレイ、キジバト、スズメ、ジョウビタキ、ツグミ、シロハラ、ムクドリ、ヤマガラ、シジュウカラ、コゲラ、リュウキュウサンショウクイ、ヒヨドリ、カワラヒワ、アトリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カワラバト、アヒル。

感想(参加者の声)

- ・タンポポの花をなかなか見つけられなかった。
- ・キュウリグサ、ハナイバナを再確認できた。
- ・シダレ柳の花に感動しました。
- ・カラスノエンドウ、カスマグサ、スズメノエンドウをよく観察できた。
- ・小さな花にも注意して歩き、おもしろかった。

観察会を開始する風景



スイバの花



キュウリグサの花



スミレも咲き始めた



ソメイヨシノ開花が始まった



ケヤキの花



イロハカエデ



ゴモジュ



馬酔木



ソメイヨシノ、根本で開花



以上

会員からの投稿 (1) 山本廣子

第25期 和白干潟の自然観察ガイド講習会 和白干潟の楽しさ再発見の観察会！

★和白干潟の自然観察会ガイドを育成するための講習会です。自然を体験して学習します。参加をお待ちしています。(初心者歓迎)

2023年5月7日(日)13:00～17:00 受付:12:30 中潮 干潮 16:44 満潮 10:17

集合:和白干潟を守る会事務所(和白 1-14-37、海のきりえ館1階)

講師: 清野 聡子 氏 :九州大学大学院環境社会部門 准教授

・ 持ち物:筆記具、飲み物、双眼鏡(あれば) ・服装:長袖、長ズボン、帽子、長靴

★募集:20名。講習は室内とフィールドの両方あります。 ★参加費:300円

★主催:和白干潟を守る会:福岡市東区和白 1-14-37 TEL/FAX:092-606-0012

申し込み・お問い合わせ:TEL: 090-8412-2663 山之内



観察会



和白干潟

お知らせ 福岡城址の春 という写真展の紹介

福岡城址の春 場所/福岡市立中央

市民センター (092-714-5521)

エントランスホール

中央区赤坂 2-5-8 入場自由

日時 /2023 年 4 月 1 日～30 日

9 時～21 時

出展 / 赤井進 赤司義雄 今福信一 + 千恵子
川津哲明 舘暁夫 鶴田敏春 橋野芳治 樋口
俊明 藤井嘉子 眞島美枝子

勝瀬志保 (問合せ / 樹連 092-751-8628)



会員からの投稿 (3) 田村耕作

福岡市中央区に在住の知人から大変興味深い情報を届けていただきました。
皆さんに紹介したいと思います。

1枚目は、スズメが満開のソメイヨシノの木の枝に止まって、花をちぎっています
2枚目は、その木の下に落ちた花や花びらです。

1枚目:スズメが桜の花を啜えた。



2枚目



3枚目:落ちた花(拡大)



4枚目



4枚目は、落ちた花の集合写真です。花の萼の下の子房の部分がありません。
桜の満開の頃は、スズメが花を食べものとしているようです。
皆さんの周囲では、見かけることはありますか。

事務局からのお知らせ

会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2022年度
会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 **01760-9-15783**

定例会に参加していませんか？

次回の定例会は、**令和5年5月12日(金)午後2時**より事務局で行います。令和5年4月号の原稿は、
5/9(火)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

定例総会を6月に開催予定。場所と日時、開催方法等検討中です。くすのき5月号でお知らせします。

編集後記

2023年3月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自宅で作業。

自宅近くの公民館のそばに急こう配の斜面があり、カシの木の仲間が数本
残されていました。以前、ここで、この時期、ザイフリボク(バラ科)の花
が咲いていました。昨年の伐採で今年は、楽しめなかったと思っています。1
本残っていたようです。撮影した日は、澄み切った青空に白い花が映えてい
ました。何か得した気分になってくれました。



2023年3/28 撮影: 田村 耕作

福岡市城南区にて